



戦国時代を駆け抜けた

宇喜多直家・秀家親子に迫る

～宇喜多家の興隆と没落 第1弾～

宇喜多直家・秀家親子をはじめとする「宇喜多家」は戦国の動乱の時代に疾風のごとく現れ、戦国大名の中で存在感を放っていましたが、宇喜多秀家が関ヶ原で敗れ、歴史の表舞台から姿を消しました。

郷土史について長く研究されている片岡学氏を講師に迎え「城下町・岡山」の礎を築いた宇喜多直家・秀家親子に焦点を当てて講義をしていただきます。**今回の講座は主に父・直家に焦点をあてた内容になります。**

直家は「戦国の梟雄」とレッテルを貼られています。裸一貫・ゼロからスタートして、一代で備前・美作2か国50万石を領有する大大名として頭角を現し、戦国時代の先駆者として異彩を放っています。



開催日時 **令和7年7月5日(土) 10:00～12:00**

講師 片岡学 (瀬戸内市教育委員会総務学務課 参事)

会場 岡山市立瀬戸公民館 第1研修室

定員 先着35名

申し込み 5月23日(金) 9時30分から。瀬戸公民館窓口又は電話で

【申し込み・問い合わせ】瀬戸公民館 ☎TEL (086)952-4146

岡山市東区瀬戸町瀬戸54-1 (毎週水曜日及び国民の祝日は休館日)

切り取り線

「7.5 戦国時代を駆け抜けた宇喜多直家・秀家に迫る」参加申込み

お名前	お電話	備考